

郡部だからこそその思いを共有



旧郡部11自治協連絡会開催
10月2日(金)午後、合併前の阿山郡内にある住民自治協議会の会長が、柘植地区市民センターへ一同に会し、実情の交流と相互の親睦を深めました。

各戸配付の意見用紙には様々な不安や意見を書いて11月30日までに提出をお願いします!



市の説明サイトにつながります。



参加自治協

- 植野原 合田滝柱 田引波
- 柘植 西柘 島ヶ原 河鞆玉丸 山布阿

- 支所廃止?あり方?問題
- 防災行政無線の将来
- 市民センターの指定管理
- 包括交付金減額の影響
- 郡部自治協議会の連携
- その他各自治協の課題

会議に入る前には、月初め市内全戸に配布された「支所の必要性や今後の地域施策について」の件について、市総務課に説明に来てもらいました。話し合った内容は、次に挙げましたが、将来の地域存続への不安が各地域から出され、今後横の連携を深めていく確認をしました。

柘植地域 まちづくりだより 第262号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)
〒五二九-1402
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三

発行日 二〇二〇(令和二)年十一月一日(日)

柘植地域俳句コーナー
雪の原
峠くれば
杉は雨
中村成子

防災訓練

10月4日(日)午前

合同防災訓練を開催

最寄りの避難所で安否確認訓練(野村区)



みなさま、ご苦労様でした。

訓練当日は組・班単位での「安否確認」を行い、事前訓練の形で各世帯毎に避難先について話し合ってもらった「避難先アンケート」(結果は2次参照)を提出してもらいました。新型コロナ

アンケートへの
協力ありがとうございました。

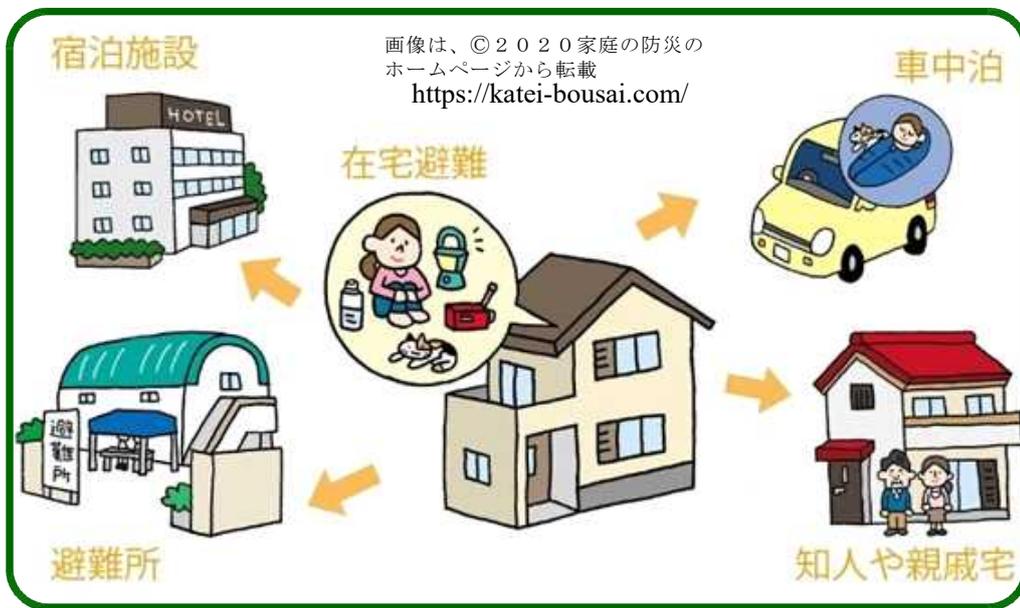
分散避難先(事前アンケート)結果

避難者数2,979人

		合計	%
避難先	1 指定避難所	528	21.2
	2 区集議所・コミュニティ等	289	11.6
	3 車両避難所	105	4.2
	4 自宅(離れ・農舎等含む)	1,417	57.0
	5 親戚・知人宅等	89	3.5
	6 ホテル・旅館等	30	1.2
	7 その他	27	1.0
合計		2,485	83.4

ウィルス等の流行下で大規模災害が発生した際でも、柘植地域としてまとまって行動できるように、今後につながる訓練として実施されました。

提出いただいた用紙に記載の人数のうち、494人は避難先が回答欄に未記入であったため、合計の数字が合っておりません。
その他のアンケート結果等の詳細については、次回、防災委員会などで報告させていただきます。



防災グッズの確保、安否確認方法、避難経路の確認などに加え、状況に応じた避難先(分散避難先)についても事前に考えておきましょう。

備えあれば、憂いなし

その方式の流れに基づき流入ポンプ井や薬品設備室、脱水機室、監視室などを見学。これらの施設が快適な生活を支える私たちの財産であることを改めて認識しました。

この見学研修を通して、一人ひとりが工夫して、水を汚さないよう、そして水環境を守るよう心掛けることの大切さを地域全体で共有していきたい思います。



柘植浄化センターは、オキシデーションディッチ法という微生物に汚濁物質を分解させ、きれいな水に変えるという処理方式を用いています。

の詳しい説明を熱心に聞き入りました。

水環境のよさを伝えよう!

10月8日(木)午後、上村地内にある柘植浄化センター(平成9年10月供用開始)を見学しました。

参加した14名は、伊賀市下水道課の方



昨年の朝古川浄水場見学に続いて・・・
下水処理施設
について学びました!
生活環境部会

祝 柘植駅130周年

10月20日(火)午前、昨年の130周年事業を引き継いだ産業交流部会が主催し、説明パネルの取付と式典を実施しました。



サル追い払い活動の組織化進む!

10月19日(月)午前、市農林振興課や県農業研究所他のみなさんにお越しいただき、サル追い払いボランティア活動にアドバイスをしていただきました。



産業交流部会

今後は、さるドネットやラインを使ったネットワークづくり、またサルトワークしてあるGPS電波を受信練習するなど目標に活動していく予定です。

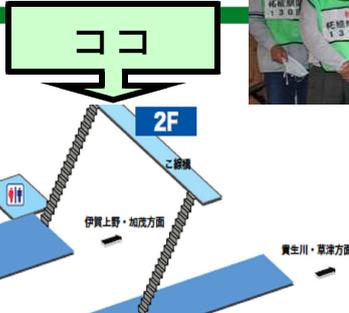
次回は12月8日(月)午前市民センターで開催します。関心のある方は、事務局等にお問い合わせください。

今回も倉部の薬師寺様にはお世話になりました。ありがとうございました。

伊賀市の玄関「柘植地域」郷土の再発見! 柘植地域の名所旧跡等展示

パネル展示: 完結!

柘植駅跨線橋



第2回運営委員会

10月16日(金)夜、今年度上半期のふりかえりと今後の予算補正や取り組みについて議論、承認されました。



また、市の支所廃止案についても議題に挙げ、現状把握をしました。

Power of Joy 柘植中学校体育祭

10月16日(金)午前、好天の下、柘植中学校で体育祭が開催されました。コロナ禍により縮小された半日のプログラムでしたが、全校縦割種目、学年対抗種目等、準備から本番まで一生懸命に取り組んでいました。保護者からの声援も校庭に響いていました。



令和2年度

「しぐれ忌」のご案内

山出区では、芭蕉さんの遺徳を偲び、毎年十一月十二日に「しぐれ忌」を開催し、その偉業を顕彰しています。本年度は、ご来場の皆さんにウイルス感染防止対策にご協力をお願いし、開催させていただきます。



開催日時

令和二年十一月十二日(木) 午前九時半

会場 萬壽寺(伊賀市柘植町山出) ※駐車場あり

開式のことば、顕彰のことば、法要、墓参、献花と続きます。(公益財団法人芭蕉翁顕彰会主催)

午前十時二十分からは、山出区しぐれ忌協賛事業実行委員会主催による記念講演を開催します。

記念講演

演題 『芭蕉涅槃図の世界』
講師 山崎和真さん
(奥の細道むすびの地記念館学芸員)

※閉会は午前十一時三十分の予定です。

本堂桃青殿では、「芭蕉翁詠俳句」の特選句の掲示、境内では、山出区有志による「菊花・寄せ植え」の展示を行います。

コロナウイルス防止の為、本堂内への入場制限をさせていただきますが、俳句募集もしておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。

山出区しぐれ忌協賛事業実行委員会

同じ伊賀市民として、防災について考え合いました。

10月7日(火)午前、依那古地区住民自治協議会から18名が視察にお越しになりました。防災面での地域活動を学び合いました。



研修後は、杜のカフェいこいで昼食をとりながら交流しました。



中学生の私たちにもできることを探して...

差別をなくすために！自作アンケートを地域等に依頼し集計します

柘植の未来にワン・アクション！



よろしくお願いします！

市民センター長の交代について

このたび会計年度任用職員(市民センター長)の西田方計は10月31日をもって退職。後任に11月1日付け清水則雄が市民センター長に就任いたしました。(任期は3月末まで)今後とも市民センターのご利用をお待ちしております。
なお、センター職員(2名)は、今年度より「まち協推薦制」ではなく公募制(試験による採用)になっています。来年度募集については近々公表されますことを申し添えます。

★★★事務局だより

▼右記のお知らせにもあるように、センター長を辞すこととなり、私(西田)は純粋にまち協事務局長となりました。▼市の掲げる住民自治のあり方においては、センター運営とまち協活動は分けて考えることになっていきます。今後、その良し悪しも判断できると思います。▼私を職名でお呼びの際は「(事務局)局長」で。これからもよろしくお願いします。